

一里塚

電電戸塚団地自治会

横浜市戸塚区平戸5-29-5

☎821-6466

電電戸塚団地自治会が60周年を迎えます 安全・安心で住みよい街づくりを目指して

会長 蓬田 司
よもぎだ

私たちの自治会が設立60周年を迎え、人間でいえば還暦に相当します。長きにわたり健全な自治会活動が継続出来ていますのも先輩役員諸氏の不断の活動と会員の皆さまのご支援の賜物と感謝しております。誠にありがとうございます。

さて今年も4月26日に第60回定期総会が開催され会館での書面表決の結果、理事12名、監事2名、顧問2名、班長39名の新体制が承認され、新年度の活動がスタートしました。

当自治会の規模は3月末で1162世帯、会員数は3115名です。書面表決書の提出率は80%を超え、

議案への賛成表決率は約95%でした。ま

た皆さまから

役員へ多くの

激励の言葉と

ご意見をいた

だきました。

理事会からの

回答を紙面に

掲載しますの

でご参照くだ

さい。

1. 2025年度を振り返って

昨年度も夏祭り・地域防災拠点訓練等の大規模な行事に加え、防犯対策・防火活動や環境問



今年度の理事及び顧問

題への取り組み・高齢者対策・会館の省エネ対策等の多岐にわたる活動に取り組みました。

2. 2026年度の自治会活動について

会員の高齢化も進み、活動を担う事への不安の声も上がっています。自治会では活動全般を

見直し班長の担務を軽減しましたが今後も一層の効率化が必要です。ホームページの開設を通

して回覧板の削減を目指します。今年から一部の班で自治会費の集金にQRコード決済を試行

します。将来の役員の負担軽減につながる取り組みを開始しますので協力をお願いいたします。

3. 60周年記念事業への取り組み

①一里塚特別号の発行・自治会の60年間の歴史をまとめた一里塚特別号の発行を計画していま

す。

②デジタル化の推進・事務手続きのデジタル化に着手して将来の役員担務の軽減を目指しま

す。

③自治会広報車の更新・防犯パトロール等で活躍する広報車ですが初年度登録から20年を経過

して老朽化が進んでいます。中古の軽自動車等、費用を抑えて更新を計画しています。

④新たな老人クラブ（仮称）の設立・要望が多い老人クラブの設立準備を続け既に発起人は

揃っており代表者を探しています。

⑤自治会名の一部変更を検討・歴史ある電電戸塚の名称は残す方向で検討中です。

4. 安全・安心な街づくりを継続します

①防犯体制の更なる強化・補助金を活用した防犯カメラ設置は既に6基8台を配備済みです。

自治会内や近隣地域で事件・事故が発生した際は、戸塚警察署からの要請に基づき防犯カメラ

映像の提供を行っています。また看板等で防犯カメラを周知して自治会外からの車でのゴミ投

棄や不法駐車も激減しました。地域の安全・安心に寄与しています。

②防災対策の強化・各地での大規模な災害が続いています。自治会館にはガス発電機3台、

ソーラー発電機2台、プロパンガスボンベ2台・投光器3台等の防災機材に加えて常時約

1000食の非常用食料を備蓄しています。毎年の平戸小学校での地域防災拠点訓練と連携し

て役員なら誰でも防災機材を稼働出来るように訓練を続けます。

③防火対策の取り組み・戸塚消防団第3分団第2班（通称・電電消防団）の指導を仰ぎながら

年2回の放水訓練を実施します。自治会内の24か所に設置された消火用ホースの老朽化対策も

継続します。

5. 高齢者対策・敬老の祝いの品の配布に加えて平戸地域ケアプラザと連携したオープン参加型の生涯健康講座を開催しますので是非ご参加ください。ボランティア会の各種活動も支援いた

します。

6. 子どもたちへの支援策・地域の将来を担う子どもたちの為に通学路の安全確保を目指したスクールゾーン活動を支援します。また今年も電電子ども会や電電スヌーピー少年野球部と連

携して夏祭りを開催予定です。

今年度も自治会では役員一同で会員の皆さまの声を活かした活動に取り組みますのでご支援とご協力をお願いいたします。

電電戸塚団地自治会 第60回定期総会 結果報告

開票結果 全ての議案が書面表決提出会員数2,518の過半数の賛成で可決しました
(注：3月末現在の会員数は3,115名)

1. 日 時：2026年4月26日(日) 午前9時 ～ 午前11時15分
2. 会 場：電電戸塚団地自治会 自治会館
3. 出席数：19名 (書面表決書の開封・集計作業のため理事・顧問・議長のみ)
4. 集 計
 - ・第1号議案 2025年度事業実績報告及び決算報告並びに会計監査報告
賛成 2,416、反対 4、無効 98
 - ・第2号議案 自治会役員の選任及び承認を求める件
賛成 2,411、反対 5、無効 102
 - ・第3号議案 2026年度事業計画(案)・一般会計予算(案)
賛成 2,402、反対 14、無効 102

第60回定期総会に寄せられたご意見等と理事会の回答

意見・要望等	回 答
●理事・班長・その他役員の自治会活動への貢献と尽力に感謝。他に同様ご意見9件。	●自治会活動へのご賛同をありがとうございます。役員一同の励みになります。
●行事を減らしてでも持続可能な自治会運営を目指して欲しい。高齢者の多い自治会なのでもっと小規模な活動で十分。役員も班長も負担が大き過ぎる。他に同様ご意見1件。	●ご意見ありがとうございます。コロナ以降に活動を見直し、班長の負担は大幅に削減しています。理事の負担軽減が課題です。一方で会員の皆さまからの要望も多く、活動のバランスに苦慮しています。
●自治会活動は外注やZOOM・LINE等のツール活用によって理事・班長の負担軽減と情報共有の合理化を進めて欲しい。家族構成や働き方の変化で、かつてのようなやり方は難しく、役員のなり手もいなくなる。	●ご意見ありがとうございます。今年度より自治会ホームページを立ち上げます。近い将来に自治会情報はホームページで確認できるようにして、閲覧板は希望する世帯のみ回す方法も検討中です。
●高齢化や働き方の変化により班長の引き受け手がいない。都合のつく方が有償で引き受ける方策は取れないか。	●班長の活動は自治会活動の根幹になります。無理・無駄を省いて誰でも無理なく活動できるように努力いたします。班長の担務の有償化はコスト増加が自治会費の増額に繋がりがねないため難しい問題です。
●イベント費用を減らして防災交通安全費用を増やして欲しい。	●防災交通安全に関わる費用は行政からの補助金や連合町内会の予算も活用して活動しています。よろしくお願いいたします。
●総会の書面表決は、感染症問題や天候が許すなら、第二公園集合型に戻して欲しい。	●当自治会は法人格を持った自治会であり、会員は個人単位です。現在3,115名の会員を一堂に集めることは事実上困難です。
●事業計画案「60周年記念事業」の中に「自治会名の一部変更を検討」とあるが、歴史・由来が分かる現在の名称がよい。	●多くの方が同じ意見です。電電戸塚の文言は残す方向で検討中です。
●一定年齢(例えば85歳)を越えたら班長の役を辞退出来るようにして欲しい。個人差はあると思うが80歳を超えると自分のことだけで手一杯。	●各班で取り決めをして頂いて結構です。実際に高齢者は班長を免除している班もあります。一方で高齢者が多い班では特定の会員に班長が偏る場合もある為に、一律の年齢制限は難しい状況です。
●役員の仕事は大変だと思うが慰労品予算20万円(1万円以上/人)は少し多いと感じる。ボランティア会の活動にまわして欲しい。	●役員とは理事・班長・幹事等の75名が対象です。役員の担務が大変、有償で任せたい等の意見もいただいています。ご理解下さい。

意見・要望等	回 答
子ども会中心の活動を見直して欲しい。老人会の復活を希望。他に同様ご意見1件。	子ども会は自治会から独立して活動しています。また老人会の復活を目指していますが代表者を探している最中です。
時代の流れで新しい世帯が増え、近隣との交流機会が減っている。	会員同士の交流の機会を検討していきます。
総会議案は事前に会員に提示し、議論・修正（必要なら）の後に表決を求めるべきではないか。	総会議案は会員の代表者である理事・班長で十分な時間を掛けて議論して決めています。ご理解をお願いします。
昨年度会館修繕を行ったとのことですが、内容を教えて欲しい。	会館修繕費1,037,850円の内訳は、①自治会館2階のエアコン4台入替工事825,550円、②消防用ホース格納箱移設工事57,750円、③掲示板10か所錆補修工事154,550円です。尚、①については横浜市の補助金制度を使い550,000円の交付も同時に受けました。
地域防犯カメラの設置箇所が増えて心強い。	電電自治会では2021年度の公道上の地域防犯カメラ1号機設置以来、この5年間に5機6台を設置しました。会館のテラスカメラ2台と合わせて8台が設置済みです。神奈川県警・戸塚警察署と連携して地域の防犯体制の一翼を担っています。
公園の花壇のお世話をしているが、植え替えの際に花苗が不足して自己負担することがあるので自治会からも支援して欲しい。	いつも花壇のお手入れをしていただきありがとうございます。環境衛生部長の理事より改めてご相談させていただきます。
第二公園の桜が咲くのを毎年楽しみにしていたが伐採されて残念。	桜がベッコウダケに侵されており倒木の危険があり土木事務所が緊急で伐採しました。神代曙という強い桜を植えました。ご理解願います。
ごみ集積所のカラスよけネットを折り畳み式のカゴに換えて欲しい。他に同様ご意見1件。	カゴを希望する場合は班ごとに購入していただくルールとなっています。班内での検討をお願いいたします。
公園の砂場にビニールシートを被せるようにして欲しい。中公園の砂場のシートはボロボロで交換するか撤去するかして欲しい。	中公園の砂場を確認し、戸塚土木事務所に新しいネットとの交換を依頼しました。予算の都合はあるそうですが対処してくれます。
家庭の排水管清掃を行う際に自治会が業者の紹介・推薦をしてくれたら安心でありがたい。	過去に業者紹介していましたが自治会が特定の業者を推薦することへの疑問の声が多く寄せられ、現在は取り止めた経緯があります。
自宅の裏側を流れる川を清掃する際は自宅側側壁の木も一緒に伐採して欲しい。	現地を確認しました。戸塚土木事務所に対処を要請中です。土地の所有者との問題もあり、土木事務所で確認中です。
敬老の日お祝い品を見直して欲しい。予算52万円は多過ぎ。むしろボランティア会への支援予算（10万円）を増やして欲しい。同会サロン部での電子ピアノ購入に際して分担金の話があったが自治会で予算化されるべきものではないか。	自治会に永らく貢献していただいた会員へのお祝い品贈呈は支持をいただいている活動です。ボランティア会の活動への支援も続けていきます。電子ピアノの件はボランティア会での自発的なカンパと伺っています。
福祉部の活動にある「子供会やボランティア組織との連携」について具体的な内容を知りたい。他に同様ご意見1件。	自治会内の組織である子ども会やボランティア会に加えて平戸地域ケアプラザ・保健活動推進員等々、多くの関連団体と活動しています。
ボランティア会で高齢者宅の草取りを行っているが福祉部の業務との関係が不明確。役割分担を明確にして欲しい。	ボランティア会は個人に対する活動、福祉部は自治会として敬老の祝い品の配布等の活動をしています。
旧弥三郎窯付近の横断歩道は見通しが悪い通学路上にあるが車はスピードを出して危険。センターラインのある2車線対面通行道路になっているが、センターラインを廃止して歩行者帯を設置して欲しい。	この横断歩道は平戸小学校のスクールゾーン協議会でも定期的に課題箇所としています。センターラインの廃止はかえって車同士の事故のリスクが高まるそうです。交通標識や路面表示で対応します。
広報車買換えが予算化されているが、カーシェアやレンタカーの選択肢は検討したのか。様々なコストと手間を考えると買換えより有利に思えるが。	自治会で防犯パトロールをする際は戸塚警察署に車輛の届け出が必要です。一方で毎回、役員個人の車を借りるのもリスクがあります。ご理解をお願いいたします。
広報車を廃止してはどうか。広報車のアナウンスは何を言っているか分からないし、分かるほどの大音量にすると迷惑になる。	自治会内の安全・安心を守る為に、自治会広報車と消防団の消防車での巡回を続けています。広報車によるアナウンスについては様々なご意見に耳を傾けて多くの人のご理解が得られる方法で行います。

意見・要望等	回 答
● 広報車を買替える場合は回覧板でその旨写真付きで教えて欲しい。	● 今後の車種選定が進みましたら皆さまにご案内いたします。
● 国道1号線からBig-Aを経て中公園に至る道路は環状2号線への抜け道となっており、減速せず通り抜ける車両が多く危険を感じる。掲示板を設けて注意喚起して欲しい。	● 区役所に確認したところご提案頂いた掲示板は現在は新規設置はしていません。代わりに平戸小学校スクールゾーン協議会を通して安全対策を区役所・警察・土木事務所に対して申し入れます。
● 環状2号線から平戸に入る道路の最初の交差点にカーブミラーが設置され、右からの車が見えるようになってありがたい。	● 昨年の会員からのご意見に応じて戸塚土木事務所に新規にカーブミラーの設置を依頼して実現しました。
● 旧至誠堂前のカーブミラーが1方向だけなので反対方向も設置して欲しい。度々クラクションが鳴るので危険箇所かと。	● カーブミラーは戸塚土木事務所が窓口です。隅切りの交差点等、設置基準に達しない場合や、近隣住人の許可が下りずに設置できない場合もあります。今回の場所は戸塚土木事務所へ確認中です。
● 工事中の都市計画道路「桜木・東戸塚線」の第1・2トンネルについて現場見学会の開催・参加を主導して欲しい。担当は総務か。	● 平戸地区連合町内会で担当しています。工事説明会や着工式にも参加し、自治会掲示板等で進捗状況をご案内しています。
● 電電商店街と東戸塚駅間のバスを通して欲しい。	● 何度か同様のご要望をいただいておりますが過去にルートや停留所の位置で会員同士が紛糾しバス運行が出来なかった経緯もあります。更に現在は事業者の運賃収入等の採算性が強く求められており実現のハードルが非常に高いのが実情です。
● 災害対策に本格的に取り組んで欲しい。避難計画を議論し取り決めて周知する、救急手当指導を行うなど。災害対策が最優先、と会員に示すためにも予算費目に災害専用項目を設けて欲しい。	● 毎年11月に地域防災拠点訓練を実施しています。また、防災対策費の予算費目で防災資材の購入等を行っています。なお、昨年度は防災用ヘルメットを購入し全班長に貸与しました。
● 小学生2名となって子ども会に入会したが、いまひとつ意義が分からない。入会前の説明も不十分だったが今さら退会もしづらい。	● 誠に申し訳ありません。子ども会にお名前を伝えてよろしければ世話人から対応をさせていただきます。
● 夏祭りは1,100名を超える参加者とのことだが、自治会の行事としては大規模すぎる。事故・トラブルを心配する。	● コロナ禍までは盆踊り大会を続けていました。会員からの支持も大きい活動です。各地で衰退が懸念されるコミュニティの活性化にも繋がることから引き続き実施する考えです。安全には十分注意いたします。
● 2025年度の会議費は予算に対して使用実績が少なかったが2026年度予算で増額されたのは何故か。同様に総会会議費も大幅増額されている。余裕があるなら防犯対策費の増額を望む。	● 他の科目に分散計上されていた役員会・理事会・自治会主催会議の飲食費や軽食代を会議費に集約したため前年度より増額となりました。
● 懇親会費等については対象者、目的、金額について規約に定めるべき。懇親会の是非ではなく、会費から支出するに際しての説明責任として。	● 懇親会費は、役員・理事の歓送迎会や行事後の慰労等を目的としています。会費からの支出であることを踏まえ、今後も対象・目的・金額の妥当性を十分考慮しながら執行してまいります。
● 予算・支出において予備費が支出総額の10%を占めているのは適正か。また会館防犯カメラ費は昨年度の新設費用と何が違うのか。	● 予備費は①突発的支出への備え②翌年度の会費集金まで約2か月間の活動資金に充てることが目的で設定したもので、現状では適正と考えています。館内防犯カメラは地域防犯カメラと異なりセコムとのレンタル契約によって館内防犯の目的で設置されています。
● 会館改修基金は既に残高約3000万円に達している。毎年100万円ずつ積立て続ける必要があるのか。	● 会館改修基金は、将来の建て替えや災害時の大規模修繕に備えるための積立てです。目標額や積立て金額については今後も検討と見直しを続けます。
● 自治体活動のペーパーレス化を進めて欲しい。自治会費の銀行振り込みも希望する。班長の負担軽減のためにも。	● 昨年度までの自治会内部業務のペーパーレス化への取り組みに続き、会員向けコミュニケーションの改善にも取り組みます。第一弾としてホームページ開設による告知効果向上と班長の負担軽減に期待します。会費支払い方法は先ずPayPay支払の追加を予定しています。
● 自治会ホームページの開設に反対。回覧版機能を求めるならオープンチャット等を検討して欲しい。	● ホームページ開設は外注費用の大幅低下を契機に理事会・役員会の議論を経て決定されました。LINEに代表されるオープンチャット型コミュニケーションはフェイクニュース拡散や個人情報漏洩へのリスク対策が難しいと考えて今回は見送りました。

2026年度 年間主要計画

月	予定期日	主な行事等
4月	11日(土)	● 各班防災組織編成表依頼
4月	26日(日)	● 第60回定期総会
5月	9日(土)	● 自治会費集金依頼
		● 赤十字募金依頼
		● 各班防災組織編成表回収
		● 防犯教室・青バト講習会
		● 自治会費納金
6月	7日(日)	● 第1回放水・消火器訓練
	13日(土)	● 赤十字募金集金
		● 一里塚発行(新年度号)
		● 地域防犯力メラ検討
7月	25日(土)	● 夏祭り
	26日(日)	● 予備日
8月	30日(日)	● 心肺蘇生法訓練
9月	12日(土)	● 敬老の祝い品配布
	19日(土)	● 消防小屋草刈り 担当・有志
	26日(土)	● ゴミ集積場所ウォークラリー
		● 一里塚発行(上期報告号)
10月	4日(日)	● 連合・エンジョイススポーツ
	10日(土)	● 赤い羽根共同募金依頼
		● 一里塚60周年特集号発行
11月	1日(日)	● 班内交流会開始
	18日(日)	● 第2回放水・消火器訓練
	11日(日)	● やきいも大会
	8日(日)	● 平戸小学校 地域防災拠点訓練
	14日(土)	● 赤い羽根共同募金集金
	21日(土)	● 連合・みはらし公園収穫祭
		● 要援護者訪問
12月	5日(土)	● 連合・もちつき大会
	6日(日)	● 午後、消火器購入等幹旋
		● 新任理事候補者選出
		● 地域防犯力メラ設置工事
1月	9日(土)	● 一里塚発行(新春号)
	24日(日)	● 班内交流会終了
2月	20日(土)	● 新年度理事会
		● 新広報車の購入
3月	20日(土)	● 新班長会議

● 印は全班長が対象です

【毎月定例的に実施】

- ◆ 定例理事会・役員会
- ◆ 回覧・配付
- ◆ 資源集団回収に協力
- ◆ 広報車によるパトロール
- ◆ 消防団防火防犯パトロール (毎月1回)
- ◆ みはらし公園清掃 (1、2月を除く毎月1回)

【随時実施】

- ◆ 防犯灯の維持管理
- ◆ 道路状況・交通標識・横断旗の点検
- ◆ 防犯・迷惑駐車対策等交番との連携
- ◆ 防犯のぼり旗の点検・交換
- ◆ 防火設備の点検・清掃
- ◆ 消火用ホースの更新



【平戸地区連合町内会のメンバー】

- ・ 町内会・平戸町
- ・ 自治会・電電戸塚団地
- ・ 芹ヶ丘
- ・ 平戸高層団地
- ・ 緑の街
- ・ 平戸住宅
- ・ コスモ東戸塚グランバルク

2026年度 幹事のご紹介

組 織 名	役 職	氏 名	ブロック	班
平戸地区保護司	代表	西 本 こづえ	8	18
民生委員・児童委員				
第1地区担当 (1~10,37,38班)	担当	平 岡 滋	12	31
第2地区担当 (14~19,33,35,36,39班)	担当	伊 藤 真美子	9	24
第3地区担当 (20~28班)	担当	三 浦 佳津美	2	6
第4地区担当 (11~13,29~32,34班)	担当	坪 井 恵 理	6	36
平戸地区主任児童委員	区副代表	福 田 香	4	11
電電ボランティアの会	代表	堀 内 潔	10	26
老人クラブ(仮称)	代表	(調 整 中)		
電電戸塚団地子ども会	会長	宮 田 千 恵	2	7
電電スヌービー少年野球部	担当	風 間 なつえ	9	17
要援護者支援(YS)活動委員会事務局	事務局長	前 垣 和 正	3	9
戸塚消防団第3分団第2班	班長	岩 浪 司	12	32
平戸地区保健活動推進員会	会長	東 友 子	11	34
平戸地区子ども会育成会連絡協議会	会長	平 岡 妙 子	12	31
平戸地区スポーツ推進委員連絡協議会	副会長	ブライソン やよい	5	15
平戸地区青少年指導員協議会		若 林 良 恵	2	37
平戸地区消費生活推進員		三 根 政 信	11	34
平戸地区環境事業推進委員		藤 田 仁 彦	11	28
戸塚区明るい選挙推進協議会推進員		大 坂 貢 三	2	7
平戸小学校地域防災拠点運営委員	班長	内 橋 ふさ子	11	34
	担当	廣 瀬 秀 雄	9	17
	会計	佐 藤 俊 子	1	3

順不同

新理事就任の抱負

自己紹介

◆副会長 松田英司

このたび副会長として総務・会計を統括することとなりました。

班長、理事（会計）としての経験を活かし、自治会の目指す「安全・安心で住みよい街」づくりに、実務の面から微力ながら取り組んでまいります。

仕事との両立となりますが、皆さまのご理解をいただきつつ、円滑な運営に努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

◆会計担当 山本真由美

この度、会計を担当させて頂くことになりました。

このような大役に少々不安を抱いておりますが、諸先輩方のご指導を頂きながらご迷惑のかわらないよう精一杯努めてまいります。

至らぬ点も多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

◆庶務部長 船越千鶴子

この度、庶務を担当させていただきます。

いろいろ様変わりしている昨今ですが、これからの会員の皆様安心して暮らせる場所であってほしいと思います。

理事は初めてですので、先輩方の教えをいただきながら頑張りたいと思います。

どうぞよろしく願います。

◆文化部長 洲濱憲治

当地には、三十年前に移住してまいりました。その間、自治会への貢献度は皆無に等しい状態でした。

この度、文化部を担当することとなりました。

部の活動にあたり、ご満足頂けない事も多々あるかと思いますが、関係の皆様方のご支援とご指導をいただきながら、大過なく務めさせていただきます。

で、よろしく願います。

◆福祉部長 平川眞理

このたび新任理事を務めることになりました平川です。福祉部長を担当することとなりました。

微力ではありますが、地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。まだ不慣れではありますが、少しずつ学びながら、一つひとつ丁寧に務めてまいります。

どうぞよろしく願います。

◆退任理事紹介◆

昨年度の理事会活動に、ご貢献いただきました理事の皆さんの、献身的なご尽力に対し、深甚なる敬意と感謝の意を表します。

本当に有り難うございました。

理 事



副会長
(会計・総務・有難き委員会)
松田 英司
12 班



副会長
(庶務・環境衛生・福祉)
船木 治子
8 班



副会長
(防火防犯・防災交通・文化)
木津谷 勝正
39 班



会長
蓬田 司
15 班



福祉部長
平川 眞理
19 班



環境衛生部長
一瀬 慶弓
30 班



防火防犯部長
阿部 美伸
5 班



庶務部長
船越 千鶴子
2 班



総務担当
原山 泰司
23 班



会計担当
山本 真由美
25 班



文化部長
洲濱 憲治
31 班



防災交通部長
北口 善裕
18 班



顧問
佐田 衛
9 班



顧問
和田 憲雄
23 班



監事
中川 文
13 班



監事
上松 和夫
29 班

ありがとうございました

敬 副会長
健一 理 事
修二 理 事
俊子 理 事



◆編集後記◆

去る4月26日の定期総会にて、今年度の事業計画などの各議案が可決され、「安全・安心で住みよい街づくり」を目標に、今年の活動がスタートしました。

また、本年は自治会発足60年の節目に当たる年となり、記念すべき1年となります。

会員の皆様のご期待に添えるよう歩みを進めてまいりますので、皆様のご支援ご協力、よろしくお願い致します。

(総務担当 原山泰司)

会 員 の 動 き

2026年1月～5月

〈転入〉

班	氏 名	転入月
24	藤原 熙人	1 月
21	千田 春平	1 月
8	大須賀 辰彦	3 月
3	村上 喜昭	4 月

〈転出〉

班	氏 名	転出月
28	高柳 恭子	3 月
32	福嶋 力男	3 月